

平成30年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<ul style="list-style-type: none">■ 一般入試■ 外国人留学生特別入試■ 社会人特別入試
試験科目名	<ul style="list-style-type: none">■ 専門試験（社会学）□ 共通外国語（）
出題の意図	<p>問1では、社会問題への理論的視角、「事実」に迫る調査法、情報的価値の決定のされ方などにおいて、社会学とジャーナリズムとの相違について理解し、具体的な事例をあげて説明できる能力を問うた。</p> <p>問2では、決定係数（R^2）では統計的知識、調査倫理では調査上配慮すべき諸点を理解しているかどうかを問うた。</p> <p>問3では、社会学の重要な概念について問うことで、社会学の学説や基礎的事項の理解度を確認した。</p>

平成30年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 社会学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 3枚を配付する（一問につき解答用紙を一枚ずつ使用しなさい）。

問1. ある社会問題を取り上げるに際し、社会学のアプローチはジャーナリズムのそれとどのように異なるのか、例をあげて説明しなさい。

問2. 下記の(1)と(2)に答えなさい。

(1) 決定係数 (R^2) とは何か。何をあらわしているかを説明しなさい。

(2) 調査倫理とは何かを論じなさい。

問3. 下記から5つを選び、それぞれ200字程度で説明しなさい。

インナーシティ問題 (inner city problems)

誇示的消費 (conspicuous consumption)

役割期待 (role expectation)

ディアスポラ (diaspora)

二重の解釈学 (double hermeneutic)

同化理論 (assimilation theory)

社会構築主義 (social constructionism)